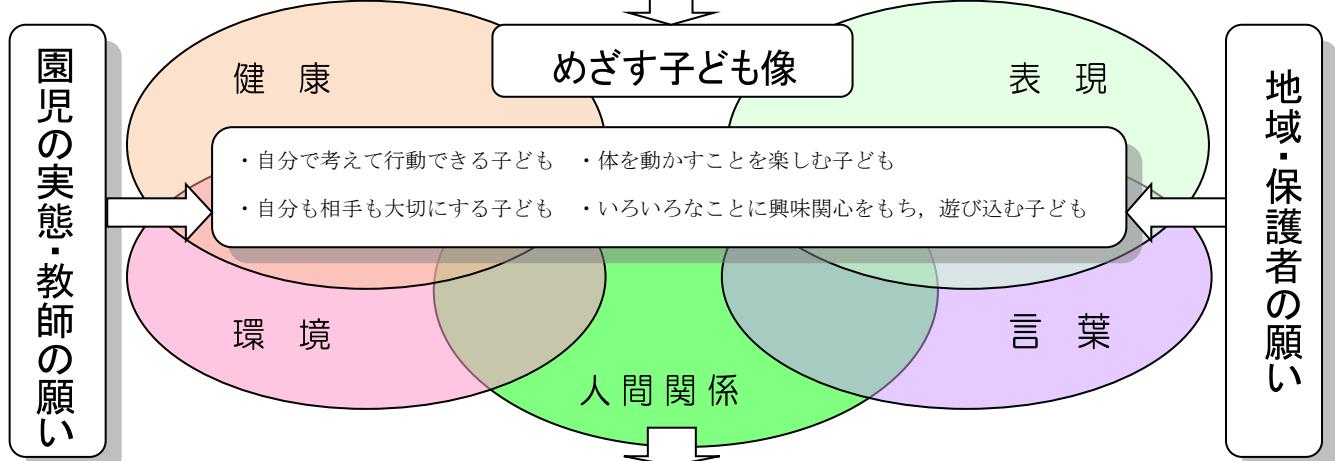


心豊かに充実した生活を送ることのできる子どもの育成
～主体的に生き生きと遊ぶ子どもをめざして～



経営方針

- 主体的に遊び、自分の力を發揮する子どもを育てるため、研究に励み実践力を高める。
- 保護者との信頼関係を築き、家庭との連携を密に図り、保護者と共に子どもの発達を支えようとする。
- 全教職員一丸となって幼稚園教育を推進し、一人一人の子どもの育ちを保証する。
- 地域の子育て支援センターとしての役割を果たす。
- 個々の発達課題を把握し、専門機関との連携を図り総合育成支援教育の充実を図る。
- 幼稚園教育を、ホームページやその他広報、各種行事を通して地域の施設、他校種に積極的に発信する。
- 仕事の効率化を図り、働き方改革を推進し、教職員の健康保持増進を図る。

具体的な取組

家庭との連携

- PTA活動、おやじの会の在り方
- 家庭教育講座
- ほっこり子育てひろば
(誕生日懇談)
- 子育て支援事業の充実
- 学校評価

校種間連携

- 交流行事の実施
- 研修、研究会への相互参加
- 小学校との交流
(給食体験など)
- 生き方探求
- チャレンジ体験
- その他、大学との連携

【園内研究主題】

自然のかかわりを通して子どもの育ちを捉える
～“資質・能力の3つの柱”の視点から～
(* “資質・能力の3つの柱”とは、幼稚園教育において育みたい資質・能力としての「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力の基礎」「学びに向かう力・人間性等」の3つのことと示しています。)

- 人権教育の充実
- 栽培環境の整備と活動の充実
- 情報発信の充実
(おたより、ホームページその他広報 等)
- 預かり保育の充実（教育時間との密な連携、内容の発信）

地域との連携

- 園行事での交流による育ち
- 地域人材の活用
- 学校評価

学校運営協議会

- どんぐりーずによる園行事推進
- 学校評価システムの活用

未就園児の子育て支援推進事業

教育相談事業

たまご組（0～2歳児） 火曜日9：30～11：30

ひよこ組（3歳児） 月・水・木・金曜日

9：30～11：30・13：30